

貸借対照表(要旨)

(単位:億円、%)

科 目	平成15年度上半期末	
	金額	構成比
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	2,186	1.4
コールローン	1,800	1.1
買入金銭債権	503	0.3
金銭の信託	98	0.1
有価証券	95,055	59.1
うち公社債	53,538	33.3
うち株式	24,075	15.0
うち外国証券	17,082	10.6
貸付金	47,932	29.8
不動産及び動産	9,837	6.1
うち土地	5,952	3.7
うち建物	3,371	2.1
その他資産	2,460	1.5
繰延税金資産	1,244	0.8
貸倒引当金	△215	△0.1
<b>資産の部合計</b>	<b>160,902</b>	<b>100.0</b>

科 目	平成15年度上半期末	
	金額	構成比
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	147,076	91.4
支払備金	911	0.6
責任準備金	142,700	88.7
社員配当準備金	3,464	2.2
その他負債	4,488	2.8
退職給付引当金	651	0.4
債権売却損失引当金	0	0.0
偶発損失引当金	360	0.2
価格変動準備金	745	0.5
再評価に係る繰延税金負債	362	0.2
<b>負債の部合計</b>	<b>153,685</b>	<b>95.5</b>
<b>資本の部</b>		
基金	1,000	0.6
基金償却積立金	1,200	0.7
再評価積立金	2	0.0
剰余金	908	0.6
損失てん補準備金	18	0.0
任意積立金	361	0.2
半期収支残高	529	0.3
土地再評価差額金	641	0.4
株式等評価差額金	3,464	2.2
<b>資本の部合計</b>	<b>7,217</b>	<b>4.5</b>
<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>160,902</b>	<b>100.0</b>

■貸借対照表(要旨)について

**「資産の部」**  
 生命保険会社の資産の部は、一般の企業のような流動・固定の区分ではなく、どのように運用しているのかがわかるように資産運用の形態(現金及び預貯金、有価証券、貸付金、不動産及び動産など)により区分しています。

**「負債の部」**  
 生命保険会社では、保険業法の規定により、将来の保険金・年金・給付金の支払いに備え、ご契約者から払い込まれた保険料などをもとに、責任準備金の積立が義務づけられています。負債の部は、この責任準備金などの保険契約準備金が大部分を構成しています。

**「資本の部」**  
 相互会社の資本の部は、株式会社の資本金に相当する「基金」や「基金償却積立金」、土地再評価にともなう「土地再評価差額金」、その他有価証券の時価評価による「株式等評価差額金」などによって構成されています。

■損益計算書(要旨)について

生命保険会社では、一般の企業のような営業損益、営業外損益、特別損益という区分ではなく、経常損益、特別損益の2つの区分になります。経常損益は、保険に関わる損益と資産運用に関わる損益およびそれ以外の損益で構成され、経常収益と経常費用に分けられます。経常収益には保険料等収入や資産運用収益などが記載され、経常費用には保険金等支払金や資産運用費用、事業費などが記載されています。この経常収益と経常費用の差額が、決算時の経常利益に相当する「経常収支残高」となります。この経常収支残高に特別損益を加減算したものが「税引前中期収支残高」となり、これに税調整等を行ない「半期収支残高」が算出されます。

損益計算書(要旨)

(単位:億円、%)

科 目	平成15年度上半期	
	金額	百分比
<b>①経常収益</b>	<b>13,445</b>	<b>100.0</b>
保険料等収入	9,811	
資産運用収益	2,208	
うち利息及び配当金等収入	1,624	
うち有価証券売却益	107	
うち特別勘定資産運用益	475	
その他経常収益	1,425	
うち責任準備金戻入額	641	
<b>②経常費用</b>	<b>12,515</b>	<b>93.1</b>
保険金等支払金	9,693	
責任準備金等繰入額	0	
資産運用費用	370	
うち有価証券売却損	175	
うち有価証券評価損	70	
事業費	1,258	
その他経常費用	1,191	
<b>③経常収支残高(=①-②)</b>	<b>930</b>	<b>6.9</b>
<b>④特別利益</b>	<b>0</b>	<b>0.0</b>
<b>⑤特別損失</b>	<b>253</b>	<b>1.9</b>
<b>⑥税引前中期収支残高(=③+④-⑤)</b>	<b>677</b>	<b>5.0</b>
<b>⑦法人税及び住民税</b>	<b>165</b>	<b>1.2</b>
<b>⑧土地再評価差額金取崩額</b>	<b>17</b>	<b>0.1</b>
<b>⑨半期収支残高(=⑥-⑦+⑧)</b>	<b>529</b>	<b>3.9</b>

基礎利益

(単位:億円)

項 目	平成15年度上半期	平成14年度上半期
<b>基礎利益 A[①-②]</b>	<b>1,108</b>	<b>1,210</b>
<b>基礎収益①</b>	<b>13,339</b>	<b>16,019</b>
保険料等収入	9,811	10,792
うち保険料	9,809	10,788
資産運用収益(注1)(注2)	2,102	1,762
うち利息及び配当金等収入	1,624	1,758
その他経常収益(注2)	1,425	3,464
<b>基礎費用②</b>	<b>12,231</b>	<b>14,808</b>
保険金等支払金	9,693	11,417
うち保険金	3,025	3,778
うち年金	825	747
うち給付金	1,999	2,380
責任準備金等繰入額	0	3
資産運用費用(注2)	86	830
事業費	1,258	1,288
その他経常費用	1,191	1,268
キャピタル損益 B	△169	△1,006
臨時損益 C	△8	-
<b>経常収支残高 A+B+C</b>	<b>930</b>	<b>204</b>

(注)1. 資産運用収益には、金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する金額(平成15年度上半期:1億円、平成14年度上半期:2億円)を含みます。  
 2. 基礎利益算出上の数値を表します。

リスク管理債権額

(単位:億円)

区 分	平成15年度上半期末	平成14年度末
破綻先債権額	3	18
延滞債権額	71	98
3ヵ月以上延滞債権額	-	-
貸付条件緩和債権額	328	101
合計	403	218
(貸付残高に対する比率)	0.84%	0.44%
(保全率)	95.3%	77.9%

(注) 保全率とは、リスク管理債権額に対する、担保、保証、貸倒引当金等で保全された債権額の割合です。

有価証券の含み損益(一般勘定)

(単位:億円)

区 分	平成15年度上半期末			平成14年度末		
	帳簿価額	時価	含み損益	帳簿価額	時価	含み損益
公社債	51,422	52,617	1,194	51,226	54,317	3,090
株式	16,356	20,492	4,136	17,030	17,067	37
外国証券	12,428	13,742	1,313	10,583	12,122	1,538
その他共計	80,488	87,141	6,652	79,104	83,774	4,670

(注)1. 時価のある有価証券等の含み損益相当額を記載しています。  
 2. 「その他共計」には買入金銭債権を含みます。

■当社の格付(平成15年11月1日時点)

「格付」とは、会社の収益力・財務状況などを、さまざまな角度から総合的に評価し、わかりやすい記号で表したものです。

(株)日本格付研究所 保険金支払能力格付 <b>A+</b>	AMベスト社 保険財務力格付 <b>A</b>	スタンダード&アーズ(S&P) 保険財務力格付 <b>BBB+</b>
--------------------------------------	-------------------------------	---

※「保険金支払能力格付」は、保険金支払債務を契約どおり支払うことができる能力を評価したものです。「保険財務力格付」は、保険契約の諸条件に従い保険金を支払う能力に関し、保険会社の財務内容について評価したものです。  
 ※上記の格付は、当社が依頼して取得したものです。  
 ※格付は、個別の保険契約の加入・解約・継続を推薦するものではありません。  
 ※格付は、上記時点での格付会社の意見であり、将来的に変更・保留・撤回されることがあります。

ソルベンシー・マージン比率

(単位:億円)

項 目	平成15年度上半期末	平成14年度末
<b>ソルベンシー・マージン総額(A)</b>	<b>14,551</b>	<b>11,105</b>
①資本の部合計	3,467	3,240
②価格変動準備金	745	722
③危険準備金	2,429	2,429
④一般貸倒引当金	175	175
⑤その他有価証券の評価差額(税効果控除前)×90%	4,883	1,808
⑥土地含み損益	△629	△641
⑦負債性資本調達手段等(劣後ローン、劣後債等)	-	-
⑧控除項目	-	-
⑨その他(保険契約準備金の一部、税効果相当額等)	3,479	3,370
<b>リスクの合計額(B)</b> $\sqrt{10^2 + (11+12)^2} + 13$	<b>4,406</b>	<b>4,175</b>
⑩保険リスク相当額	1,166	1,176
⑪予定利率リスク相当額	806	817
⑫資産運用リスク相当額	3,332	3,082
⑬経営管理リスク相当額	106	101
<b>ソルベンシー・マージン比率(A)</b>	<b>660.5%</b>	<b>532.0%</b>
$(1/2) \times (B)$		

(注)1. 上記は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
 2. 「資本の部合計」には社外流出予定額およびその他有価証券の評価差額金を除いた金額を記載しています。  
 3. 「控除項目」は、平成8年大蔵省告示第50号第1条の2に規定する他の保険会社又は保険業法第106条第1項第3号から第5号までに掲げる子会社等の資本調達手段について、意図的な保有相当額があればこれを記載しますが、当社では該当項目はありません。

実質純資産額

(単位:億円)

	平成15年度上半期末	平成14年度末
実質純資産額	15,547	13,623
(総資産に対する比率)	9.7%	8.4%

(注)「保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令」第3条第2項の規定に基づき算出しています。

お役に立ちました

平成15年度上半期(4~9月)、お客さまにお支払いした保険金等支払金は総額で9,693億円に達しました。うち、保険金・年金は3,850億円、給付金は1,999億円と、多くのお客さまのお役に立っています。

MEIJI LIFE プロフィール(平成15年9月末現在)

- 創業.....明治14年7月9日
- 保有契約高(個人保険・個人年金保険・団体保険の合計).....164兆1,555億円
- 新契約高(個人保険・個人年金保険の合計).....4兆1,190億円
- 保険料等収入.....9,811億円
- 保険金等支払金.....9,693億円
- 総資産.....16兆 902億円
- 基金総額.....2,200億円
- 従業員数.....35,449人(うち営業職員数29,235人)